

経済産業省 同時発表

2026年2月2日

よろず支援拠点「生産性向上支援センター」設置の事前予告及び「生産性向上支援サポーター」の公募について

2026年4月1日より、各都道府県のよろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」を設置します。

併せて、「生産性向上支援センター」において中小企業等の生産性向上を支援する、「生産性向上支援サポーター」の公募を全国各地で実施します。

1. よろず支援拠点「生産性向上支援センター」の概要

よろず支援拠点とは、各都道府県に設置された、中小企業・小規模事業者等が抱える売上拡大や経営改善等の様々な経営課題に対して、ワンストップで対応する組織です。地域の支援機関と連携しながら、その解決を支援し、地域経済の活性化を図っています。

「生産性向上支援センター」とは、2026年4月1日から各都道府県のよろず支援拠点内に設置する新たな組織です。足下の深刻な人手不足・労働供給制約下においても、中小企業・小規模事業者等が省力化等を通じて、生産性を向上させることができることを目的とします。

「生産性向上支援センター」は、中小企業・小規模事業者等の生産性向上(特に労働投入量の効率化)に向けて、複数回・現場訪問型の徹底した伴走支援を提供します。よろず支援拠点(ワンストップ相談窓口)とも密に連携し、両組織で中小企業・小規模事業者等に必要な支援を提供します。

なお、本事業は、令和8年度当初予算案に基づくものであり、本事業の実施は当該予算案の可決・成立が前提となっています。今後の国会審議次第では事業内容等が変更される可能性がありますので、予めご了承ください。

2. 「生産性向上支援サポーター」の公募について

生産性向上支援センターにおいては、「生産性向上支援統括サポーター(以下、「統括サポーター」という。)」、「生産性向上支援サポーター(以下、「サポーター」という。)」等の者が支援に従事します。

統括サポーターは、生産性向上支援センターの長として、組織のマネジメント、運営、個別支援対応、広報等の業務にあたります。

サポーターは、生産性向上支援センターのメンバーとして、個別支援対応、広報等の業務にあたります。

今般、全国各地においてサポーターの公募を実施し、公募情報をよろず支援拠点全

国本部ホームページに集約・掲載します。サポーターとして、地域の中小企業等の生産性向上支援に従事することを希望する方は、公募情報をご確認の上、応募ください。
※募集条件・公募開始日・終了日等は、地域により異なります。
※個別の公募条件等については、各公募主体にお問い合わせください。

関連資料

- [よろず支援拠点「生産性向上支援センター」チラシ pdf.](#)

関連リンク

- [よろず支援拠点全国本部ホームページ「よろず支援拠点で働きたい方へ」](#)

※サポーターの公募情報は、ホームページ下部「生産性向上支援サポーターの公募を開始しました。(公募一覧)」からご確認ください。

(本発表資料のお問合せ先)

近畿経済産業局 産業部 中小企業課長 近藤

担当者:井上、田中

電話:06-6966-6023

メール:bzl-kinki-yorozusienkyoten@meti.go.jp